



ふじみ野市

支え愛 センターだより

No.4

発行日：2016年9月30日

発行・編集 NPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会
発行人 北沢紀史夫
事務局 〒356-0053 ふじみ野市大井 2-15-10
うれし野まちづくり会館2階
TEL 049-293-6266

URL http://www.fujiminosasaeai.com/meisya.html



支え愛の輪の広がりを期待して

ふじみ野市長 高畑 博

北沢代表理事をはじめ会員の皆様は、「あなたのいい顔みたい」の理念の下、様々なボランティア活動を展開されております。皆様の取組に敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。

さて、皆様の取組は、利用者の心を温め、優しさに溢れた感謝の笑顔は皆様の心を温めるという支え合う心を紡いでいるのではないのでしょうか。その心が、本事業を他市に誇る事業へと発展させたのだと思っております。

本市の人口は、十二万三千人を超え、魅力あるまちとして発展しております。これからも、市民の皆様が、住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせる、一つの家族のようなあったかいまちの実現に向けて取り組んでまいります。皆様におかれましても、心温まる活動を展開していただき、支え愛の輪がより一層広がることを心から期待しております。結びに、貴会の今後益々のご発展と、皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げます。



おかげさまで六年

NPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会
代表理事 北沢 紀史夫

おかげさまで、支え愛センターが発足して六年を迎える事ができました。

二千人の利用者、事務・IT担当の手弁当での献身的なお手伝いなどのご支援のおかげです。従来の福祉といえば、行政任せでしたが、利用者は三〇〇円の負担（自助）、市は家賃を負担（公助）、賛助会員・ボランティア（共助）の三つ巴による支え愛センター方式は、新しい取り組みと思います。当センターに視察に来られた品川と仙台ではこの方式が採用され品川では実績も出ています。一月から始まったボ

ランティア大人塾では、人のために働くという意味について、音楽、食事、福祉、地域社会の現状など各種の立場の大学の先生、実務専門家及びジャーナリストなどから学ぶ機会に恵まれています。支え愛センターのボランティアは、あなたのいい顔見たいという思いで、人に喜ばれ、半数が健康寿命を超えています。

皆様方のお力添えを感謝するとともに、今後よろしくお願い申し上げます。

ご利用者・賛助会員の声

心から
「ありがとう」

杉岡 三千雄・久代 様

我が家は、ほとんど毎週のように通院の為に世話になってます。

通院は気が重いものですが、センターの方々のあたたかい接し方に心がほのぼのとして気持ちよく利用させていただいています。

このような素晴らしい活動を市の行政はどのように考えているのかと二人で話します。

これからもどうぞよろしく。心からありがとうございます。

希望を持って

佐々木 君子 様

歩行困難で、辛く悩んでいた日々、支え愛センターを教えていただきました。

お世話になり始めて数ヶ月、通院とお買物、以来すっかり日々の生活が前向きになりました。

ボランティアの皆様のご努力に頭がさがります。

感謝、感謝です。

うれしいニュースなども楽しみにしております。

老いの身に暖かく

(H・Y様)

病気の後遺症の為、歩行不自由なひとり暮らしの高令男性です。で、二人のボランティアの人が毎週一回訪問してくれ、日常の会話等をしながら、おつかい、掃除、洗たく、軽食の用意等をして貰っておりますが、とても有難くて心から感謝しております。

代表はじめセンターの皆さん、いつも本当にありがとうございます。

友と共に感謝

(M・K様)

私はチラシで支え愛センターの事を知りそれ以来、度々車で付き添いや買物等でお世話になっており感謝しております。また紹介した友達も喜んでいます。

ボランティアの方にはいつも時間通りに来ていただき、お手間をおかけし申し訳なく思っています。今後ともよろしくお願い致します。

個人会員・・・94名
賛助会員企業・団体名簿一覧

- ・(株)協和清掃運輸
- ・近藤建設(株)
- ・(株)埼玉金周
- ・ふじみ野健康マージャンクラブ
- ・NPO法人ふじみ野市学童保育の会
- ・(有)ムラ・デザインアート
- ・(株)吉岡
- ・(有)吉野工務店

《平成27年度》
《50音順 敬称略》

堀尾正明氏 講演会
(元NHKアナウンサー)

H29年1月21(土) 13時30～
ふじみ野市勤労福祉センター
問合せ 049-293-6274

◎ ボランティア募集・・・一諸にやりましょう。お待ちしております!!

編集後記

- ・発刊、ご協力ありがとうございました。
- 益々高齢化、お一人様増の近年、当会の地道な企画活動が大きく報道され話題となり、各方面からの問合せ、視察団そして利用数増、これもボランティアの皆様が利用者の笑顔にホットして、明るく元気な活動の賜物です。
- 更なる拡大に頑張りましょう。(成田)
- ・「ボランティア大人塾」が県・共助社会づくり課、市・高齢福祉課及び教育委員会等の後援のもと開講されています。
- 多くの皆様のご参加をお待ちしております。(武田)

第3種郵便物認可 発行 白 発行 5月19日(木) 2016年(平成28年)

地域で支え合う喜び

ふじみ野市 サービス利用 月平均 **2千時間超**

この家を訪れているボランティアの女性は72歳。週に7カ所

共に助け 共に生きる 支え愛のまち

『ボランティア大人塾』に参加して

ふじみ野市教育委員会教育部長
中野 則之

北沢代表をはじめ会員の皆様には、日頃から心温まるボランティア活動を通して、児童生徒が明るく健やかに育つことのできる地域社会づくりにご支援頂いておりますことに対しまして厚く御礼を申し上げます。

貴会は、今年度新たに「ボランティア大人塾」を立ち上げられました。

現在ふじみ野市においては、少子高齢化、核家族化が進む中で人と人との絆を強め、互いに助け合える社会をつくることが何よりも大切になってまいりました。

そうした地域社会を構築するにはボランティアの存在は欠かせないものであり、その育成をめざす「ボランティア大人塾」は誠に意義深いものがあります。

私は「ボランティア大人塾」開講に当たり微力ではありますが協力させていただき、参加もいたしました。

参加された皆さんの生き生きとした顔、輝く目をみさせていただき、その意義の深さを実感するとともに、今後の継続、発展を心から期待するものでございます。

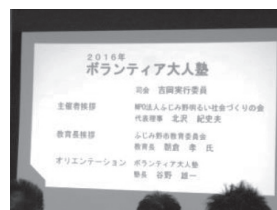
「ボランティア大人塾」

開講にあたって 塾長 谷野 雄一

受講生の感想 牛窪 啓子

豊かなシニアライフを送るには健康寿命が大切です。健康寿命を伸ばすキーワードは家族との絆、地域の人との交流、知的探求心です。

「ボランティア大人塾」は知的探求心を追求してボランティアの拡がることを目指して、本年一月二三日に誕生しました。



ボランティアの意味も漠然とした考えのまま支え愛センターの活動に参加させて頂き、まもなく大人塾が開講となり、軽い気持ちで入塾しました。いざはじまると、とても解り



市議会議員 ・谷 新一氏
〃 ・山田 敏夫氏
〃 ・渡辺 大氏
の方々が講師、実行委員及び塾生として参加して下さいます

多彩な講師陣による講義が行われ前期には延べ一八七名が熱心に受講されました。

受講生からは大変勉強になったとの声が多数寄せられ、内四名がボランティアの一步を踏み出しました。

今後もシニア世代が入塾され、習得した知識を活かしてボランティアが拡がることを願っています。

人は一人ではなく互いに支え愛い(合い) 生きているのです。

当塾が地域の拠点となって共助社会づくりの一翼となることを期待します。

やすく、すぐに役に立つお話でとても良かったと思いました。

たび重なる大震災の後「人の役に立ちたい」という行動が、日本人がもともともっていた(利他)の考えに加味されてボランティア精神の基礎になっているということに私にとって新しい言葉でした。

音楽によって、心も体も解放されていく体験をしたり、食事の講座では、健康寿命、食の大切さ、歩くことの大切さなど、続きが聞きたくなるようなお話でした。

県・共助社会づくり 全体会議

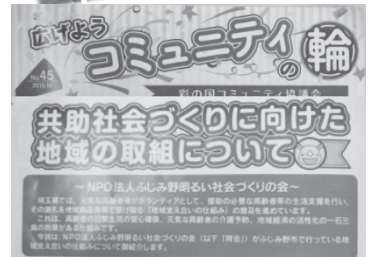
昨年九月埼玉県民生活部共助社会づくり課長加藤繁氏他二名が、当センターのボランティア現場を視察、見学に訪れました。その時

＊当センターの活動を「彩の国コミュニティ協議会会報」に記載させて頂きたい。

＊他の多くの団体が利用時間が伸びないことに苦慮している。なぜふじみ野市はこんなに利用時間数が多いのか。

その本質を今度開催予定の県共助社会づくり全体会議で紹介し、他団体の悩みに答えて欲しいとの要請を受けました。

そこで十一月十日浦和で開催された「支え合い事業事例発表会」で北沢代表が当センターの活動についてその理念、活動内容、成果とその要因、課題とその対策、抱負等について講演させて頂きました。



市民フォーラム

昨年十一月一日
勤労福祉センターで
地域社会での共助・
共生活動を考える
「市民フォーラム」
が開催されました。



元TBSアナウンサー吉川美代子氏の「地域社会とコミュニケーション」の講演に続いて行われたパネルディスカッションで北沢代表は「十一万市民全員がボランティア活動に参加し市民全員が利用者となるこの活動を市民運動に発展させたい」と熱い想いを語りました。

参加者六二七名全員にアンケートをお願いしたところ七九%の方々に賛同していただき三五名のボランティア参加希望を、又慢性的なボランティア不足解消、更なる育成のために企画中の「ボランティア大人塾」には四六名の参加希望を頂きました。

この「市民フォーラム」を契機にふじみ野市のまちづくり、地域活動の発展に貢献出来るよう「あなたのいい顔みたい」の理念のもと、利他の精神を持って、更なる活動の輪を拡げて行きたいと思っています。

五周年記念パーティー &忘年会

昨年十二月十三日「五周年記念パーティー&忘年会」を開催し七十名の参加者で盛り上がりしました。

＊北沢代表挨拶・・常日頃より当センターの活動にお力添えいただきありがとうございます。お陰様で五周年を迎える事が出来ました。

＊高畑博ふじみ野市長挨拶・・県に出向くことも多く当センターの活躍を誇りに思い、皆様の活動に尊敬と期待の念を抱いている。一つの家族の様なあったかいふじみ野市実現のため今後ともご協力をお願いしたい。

＊関根昇(株)協和清掃運輸副社長挨拶・・東日本大震災のボランティア活動参加を契機にボランティアの素晴らしさに目覚めた。これからも仕事の合間をぬって当センターのボランティア活動で頑張りたい。

＊谷野雄一ボランティア大人塾塾長挨拶・・時代のニーズに应运えて二八年一月二三日より開講予定である。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



＊その後お酒、手づくりの料理をいただきながらダンス、余興、大合唱等人氣あいいいの中楽しいパーティーとなりました。